

暴力による民主主義の破壊は絶対に許さない

安倍元総理が奈良市内で演説中のところを背後から散弾銃で胸を撃たれた。民主主義は言論で戦い、国民の支持を獲得することで成り立っている。どのような立場の者であろうと、暴力による言論の封殺を私は、決して許さない。これは、日本の民主主義に対する挑戦であり、破壊行為である。言論による民主的な政治環境に戻すことを強く望む。

そして、安倍元総理の一刻も早いご回復を祈っている。

令和4年7月8日
日本維新の会
代表 松井一郎